

江東区少年サッカー連盟 熱中症対策ガイドライン

江東区少年サッカー連盟

本ガイドラインの目的

本ガイドラインは「江東区少年サッカー連盟熱中症・災害雷雨対策」の熱中症部分に対する理解浸透のために作成された。

熱中症対策がサッカーファミリーの安全を守るために非常に重要であることは言うまでもないが、対策自体は正しいアクションが取られない限り、有効かつ効果的であるとはいえない。

よって、本ガイドラインは関係者各位の理解を深め、運営に関わる方々は適切なアクションをとることができるよう、理解のサポートをするために作成された。

試合当日の対応に関するまとめ

- ▶ 判断のタイミングは「試合前」および「ハーフタイム」とする。
- ▶ 熱中症対策及び中止判断は会場当番チームが「本部」として行う。
- ▶ 会場当番チームはWBGTの計測値を記録する。
- ▶ 前半終了後に中止となった場合は後日後半を行う。

飲水タイムとCooling Break概要

飲水タイム

- ▶ ピッチを出ずに行う。
- ▶ 戦術的な指示は基本NG

Cooling Break (クーリングブレイク)

- ▶ ピッチを出て日陰で休憩する
- ▶ 戦術的な指示も許容する
- ▶ 体を冷やす。ユニフォーム交換は必要であれば認める(番号の変更がないように)
- ▶ 交代要員はビブス着用

熱中症対策対応表

CB = クーリングブ레이크

試合開始前 WBGT	前半の対応	後半の対応			
		ハーフタイム時WBGT			
		25度以下	25度以上	28度以上	31度以上
25度未満	20分 飲水なし	20分 飲水なし	21分 飲水あり	20分 CBあり	中止
25度以上	21分 飲水あり	21分 飲水あり	21分 飲水あり	20分 CBあり	中止
28度以上	20分 CBあり	20分 CBあり	20分 CBあり	20分 CBあり	中止
31度以上	中止	—	—	—	—

※赤字は前後半で対応が切り替わるパターン

定義

江東区少年サッカー連盟の熱中症対策において、対応する審判団および当該チームの役員に対する連絡時間を十分に確保するため、下記のように定義する。

- ▶ WBGTの計測における「**試合開始前**」は元々の開始予定時刻、ないし修正後の開始予定時刻の5分前とする。
- ▶ WBGTの計測における「**ハーフタイム時**」は当該試合の前半戦の終了の合図の笛が鳴った直後とする。
- ▶ WBGTの計測に関しては4~6年生の平均身長を150CMと設定し、地上より1mの地点で、計測の黒球が日陰にならないように行う。